

高血圧緊急症

現病歴

2年前の健康診断で高血圧を指摘されたが、症状がなく、困っていなかったので受診していなかった。

来院4日前から足が重くて歩きにくかった。

来院前日に膝下から足先の疼痛増強があり、足が上がらなくなり、歩行困難が増強した。臥床安静にて症状軽快したが、来院当日も歩行困難が持続していたため当院受診。

血圧測定にて266/113mmHgと血圧高値のため循環器内科外来受診となった。

ROS

- 全身症状: 発熱(一) 倦怠感(一) 悪寒(一) 体重減少(一)
発汗(一) 寝汗(一) 頭痛(一) 食欲不振(一) 歩行困難(+)
- 皮膚: 発疹(一) 掻痒感(一)
- 呼吸器: 息切れ(一) 咳・痰(一) 血痰(一)
- 循環器: 胸痛(一) 動悸(一) 浮腫(一) 起座呼吸(一)
- 消化器: 腹痛(一) 悪心嘔吐(一) 下痢(一) 血便(一)
- 泌尿生殖器: 排尿時痛(一) 頻尿・排尿困難・血尿(一)
- 筋骨格系: 関節痛・腫脹(一) 筋肉痛・腰痛(一)
- 神経: しびれ感(一) 脱力(一) 呂律障害(一) 失神(一)

患者背景 70歳代男性

- 既往歴：40歳代 胃部分切除（詳細不明）
- 家族歴：なし
- アレルギー：なし
- 内服：なし
- 生活歴：ADL自立 IADL自立
- 喫煙歴：20本×52年（19歳～）
- 飲酒歴：ビール500ml×2本（毎日）
- 職業：看板屋（設置も行っていた）

身体所見①

- バイタル
HR63 BP(右)215/105(左)210/108 RR16 BT36.7 SpO2 96%(RA)
- 外観：not sick 間欠跛行
- 頭頸部：結膜貧血なし 眼球黄染なし 咽頭発赤なし
甲状腺腫大なし 頸部雑音聴取なし
- 胸部：明らかな心雑音なし 呼吸音 清
- 腹部：平坦・軟 圧痛なし 手術痕あり 腹部雑音なし
- 背部：CVA叩打痛なし
- 四肢：浮腫なし 下肢末梢冷感あり 動脈触知微弱

身体所見②

- SLRテスト陰性 前傾姿勢で症状改善なし
- バレー徴候陰性
- ミンガッチーニ陰性
- ロンベルグ試験陰性
- 痛覚・触覚・位置覚 上下肢差なし、左右差なし
- 膝蓋骨腱反射 正常
- アキレス腱反射 正常

基本検査所見

- AST/ALT 15/6 LDH 154 ALP 159 γ GTP 33
- T-Bil 0.59 HDLcho 105 LDLcho 74
- BUN/Cre 8.2/0.68 CK 68
- Na/K/Cl 143/3.6/105
- CRP 0.09 TSH 1.020 FreeT4 1.15 **NT-proBNP 363**
- WBC 98100 RBC 431万 Hgb11.8 Ht36.0 MCV83.5
- PLT 37.9万 Dダイマー-0.6
- 尿定性 **PRO (+)** Glu (-) **尿蛋白補正 96mg/gCre**

基本画像所見

- 胸部レントゲン：CTR51% CPアングルsharp 異常陰影なし
- 頭部単純CT：脳浮腫なし 陳旧性梗塞（右視床や基底核）
- 12誘導心電図：軸偏位なし 洞調律
- 心エコー：左室肥大 EF 71.9%

- 眼科受診し、乳頭浮腫・出血・白斑なし Sheie分類H1S1
- ABI R 0.90 L 0.94
(右上腕234/108 右足首218/90 左上腕243/110 左足首228/102)

鑑別診断

- 最もあり得る病態：高血圧切迫症
下肢閉塞性動脈硬化症
- 次にあり得る病態：脊柱管狭窄症
- 見逃してはいけない(特に治療しうる)病態：二次性高血圧

外注検査

- ACTH 40.8pg/ml
- アドレナリン 63pg/ml
- ノルアドレナリン 338pg/ml
- ドーパミン 19pg/ml
- コルチゾール 9.31 μ g/dl
- レニン活性 0.3ng/ml/hr

臨床経過

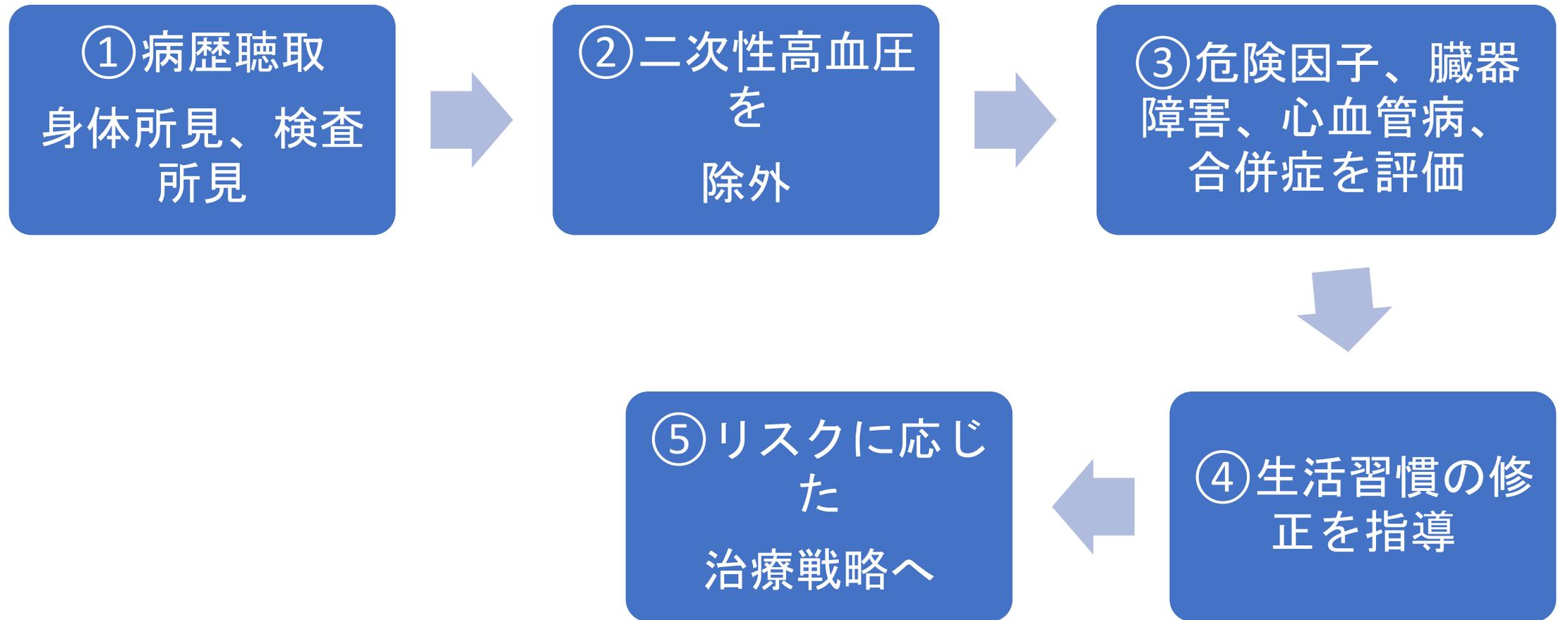
- 入院1日目より降圧開始
ニカルジピン持続注射 6時間後よりニフェジピンCR40mg分1内服を併用
- 入院2日目 症状改善 夕にニカルジピン終了 ニフェジピンCR80mg分2
- 入院5日目 ニフェジピンCR80mg分2＋オルメサルタン10mg分1
- 入院7日目 症状消失 長距離歩行可、階段使用可
- 入院8日目 アムロジピン10mg分1＋オルメサルタン20mg分1＋フルイトラン1mg分1
- 入院9日目 アムロジピン10mg分1＋オルメサルタン40mg分2＋フルイトラン1mg分1

- 入院12日目 退院 退院後は近医通院にて血圧コントロールを継続

最終診断

高血圧緊急症

初診時の高血圧管理計画



病歴、身体所見、検査所見

① 病歴聴取ポイント

心血管病変と合併症（冠動脈疾患、脳血管障害、脂質異常、腎臓病、喫煙など）

内服薬（NSAIDs、ステロイド、経口避妊薬、漢方など）

高血圧の家族歴

生活習慣（食習慣、喫煙、アルコール摂取、運動など）

② 身体所見で評価するポイント

身長、体重、血圧左右差、眼底、甲状腺腫、頸部動脈血管雑音、心音

腹部血管雑音、浮腫、四肢動脈拍動など

③ 検査で評価するポイント

血液検査：Na、K、BUN、Cre、Ca、Glu、Ht、TG、HDLcho

尿検査；尿蛋白定性、尿糖定性、尿沈渣 心電図：左室肥大、虚血性心疾患

二次性高血圧

＜二次性高血圧を疑うキーワード＞

- 年齢（若年発症）
- 体型（肥満）
- 治療抵抗性高血圧（ $>140/90\text{mmHg}$ 3系統の降圧薬使用）
- 重症高血圧（ $>180/110\text{mmHg}$ ）
- 突然発症
- 臓器障害（左室肥大、網膜症など）